

決算の概要

歳入・歳出決算額は、前年度を下回る決算額となりました。前年度から大きく増加したものは、歳入では「地方交付税など」で約3億円、歳出では「民生費」で約8億円それぞれ増加しました。



詳しくはこちら

〒伊奈庁舎財政課（内線 2203）

歳入 262億1,775万3千円 [前年度比 3.3%減]

依存財源 国・県の決定や割り当てに基づいて収入する財源

110億1,177万2千円 42.0%

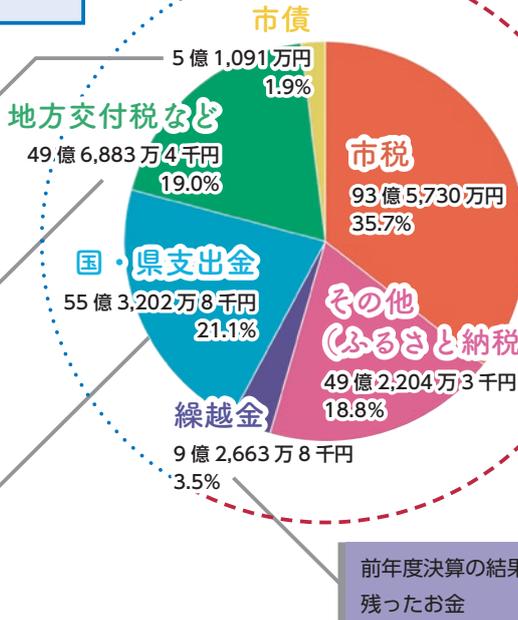
自主財源 市の権限に基づいて収入できる財源

152億598万1千円 58.0%

市が行う事業で、特に大きな事業を実施する場合などに、必要な財源を調達するために借り入れるお金

標準的な財政運営に必要なとされる経費（人口、面積、道路の延長などを基準に算出）に基づき、国から交付されるお金など

道路整備・教育施設整備などに対する国・県からの補助金など



市民の皆さんに納めていただいた税金。市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・都市計画税

寄附金、公共施設の使用料、保育料や児童クラブの負担金、基金からの繰入金など

うちふるさと納税
20億1,049万7千円

歳出 253億8,885万2千円 [前年度比 3.0%減]

衛生費
14億2,237万7千円
5.6%

健康診査、環境保全、ごみ処理などの費用

その他
15億9,785万9千円
6.3%

議会運営などの費用、財政調整基金やふるさとづくり基金への積立

借入金（市債）の返済金

道路、公園整備などの費用

消防費
9億8,189万7千円
3.9%

消防、防災などの費用

公債費
21億5,578万3千円
8.5%

土木費
25億6,737万1千円
10.1%

総務費
32億7,214万7千円
12.9%

市役所管理、統計調査、戸籍の管理などの費用

農林水産業費
7億2,279万5千円
2.8%

農業の振興などの費用

商工費
9,543万1千円
0.4%

商工業、観光の振興などの費用

民生費
88億9,081万7千円
35.0%

福祉の充実、子育て支援などの費用

教育費
36億8,237万5千円
14.5%

学校教育、文化・スポーツ振興などの費用